

選挙区、比例ともに1票を争う大激戦 「5人10人と広げてください」の訴えを

「おりいって作戦」で担い手広げ支持拡大の大飛躍を

前村議が300人と対話

天栄村の大浦トキ子前村議は、これまでに約300人の方と対話をしていいます。「安倍さんはダメだね。くい止めないと戦争になったら大変。比例は共産党に入れる。選挙区はましこさんだね」(20代男性)、「今度の選挙は共産党はだれに入れればいいんだい?仲間にも言っておくから」(除染作業員)など、どこでも対話が盛り上がりです。福島

全国の親戚に訴え11票

前回の選挙で思い切って初めて全国の親戚7軒に支持を訴え、今回も電話したら「もちろん入れる。早く電話よこせ」といわれました。仙台西地区

職場支部で得票目標突破

福島相馬地区のある職場支部では、今回必ず、いわぶち候補を当選させようという得票目標を大幅に引き上げました。その目標をやりあげるために、支持依頼に力を入れ、それが威力を発揮して得票目標分の支持拡大を突破。さらなる挑戦が続いています。

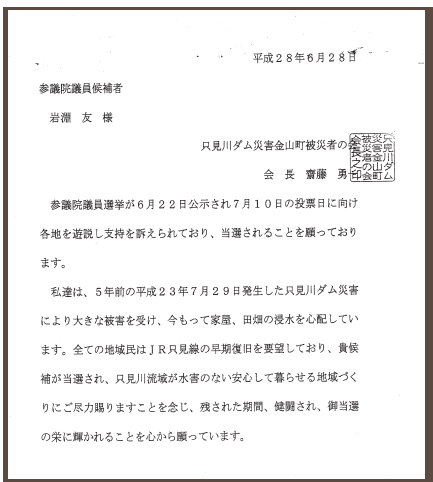
4野党合同演説会を力に

大船渡北支部のKさんは28日の県庁前の4野党街頭演説に参加し、元気をもらいました。さっそく29日、三陸町綾里地域のテレデータにとりかかり、選挙区はきどぐち英司さん、比例は日本共産党にお願いします、と18人と対話。「わかりました。がんばってください」「はいよろしいですよ」との反応に元気づけられています。大船渡南支部のIさんは28日、5から7時ごろまで集中的に電話で支持拡大、33人の支持を得ることができました。公示前から訪問による訴えを行い、昨日53人分をまとめて報告。市議選でダメだと言われた人から今回はご夫婦とも支持するという人が2軒あった、野党共闘への期待と評価が寄せられている、と語っています。岩手

はがき差出人1000人に「おりいって作戦」

森吉支部では、選挙はがきを1000人に差出しました。支部ではこの1000件に電話で「おりいって作戦」を敢行、支持拡大に全力をあげています。秋田

いわぶち友候補に「只見川ダム災害金山被害者の会」より激励文が寄せられました。



比例代表は「日本共産党へ」

選挙区は「野党統一候補へ」

党員は「いわぶち友」と書いて投票するよう徹底しよう

広げに広げよう。

参院選勝利
東北ブロックニュース

2016
6/30
30号
部内資料

日本共産党国会議員団東北ブロック事務所
〒980-0021 仙台市青葉区中央4丁目3-2 8朝市ビル4階
電話 022-223-7572 FAX 022-264-2596
E-mail toblock@rose.ocn.ne.jp